

学習相談準備表 | 英語の困りごとを整理（前半）

A4縦・2ページ | 分かる欄だけ記入。学校名や氏名を書かなくても使えます。

P C 入力版 / 保存して使う

1 基本情報と現在の困りごと

本人と保護者で確認し、選ぶのは最大2項目までにしましょう。

学年・学期

中1 / 中2 / 中3

相談予定日

年 月 日

2つまで：☐ 授業の進度 ☐ 単語 ☐ 文法 ☐ 英作文 ☐ 長文☐ リスニング ☐ 定期テスト ☐ 宿題 ☐ その他

2 直近のテストで確認できた事実

点数や平均点は任意。困った設問を1つ選ぶと話が具体的になります。

最近のテスト日

月 日

範囲・単元

Lesson / Unit _____

自分の得点（任意）

_____ 点

平均点（分かる場合）

_____ 点

解けなかった問題を1つ：問題番号・種類・どこで止まったか

3 今使っている教材・学校の課題

本やプリントの中身を大量に送らず、教材名と範囲をまず記入します。

学校の教材名

現在の範囲

今週の英語課題・提出期限（例：ワーク p.30～34、金曜提出）

4 本人の負担と、すでに試したこと

家庭の英語学習

週 ___ 回 / 1回 ___ 分

両立上の制約

部活・他教科・休息など

これまで試したこと・少してきたこと（自由記入）

学習相談準備表 | 希望と次の一手（後半）

本人の言葉と保護者の希望を分けて記入。相談後は次の確認日まで決めます。

PC入力版 / 保存して使う

5 本人が改善したいこと

「分からない」でも構いません。無理に答えを誘導しないでください。

本人の言葉：何ができるようになりたい？ 何に困っている？

6 保護者が確認したいこと

本人と同じでなくてもよいので、希望を別の欄に書きます。

保護者の希望：学校の成績・宿題・課題量・連絡方法など

7 最初の4週間に「何を確認するか」

点数の予言ではなく、再現できる学習行動を1つ具体的に。

例：学校の英作文で、説明なしに別の類題を2問解けるか確認

8 相談先へ聞く質問（最大2つ）

質問1：

質問2：

9 相談後の合意メモ（「誰が・何を・いつ」を記録）

次に取り組むこと／担当（本人・講師・保護者）

確認する日

月 日

未確認事項・次回の質問

※ 学校資料・答案を共有する際は、氏名・学籍番号など不要な情報を伏せ、
学校や教材の共有ルールを確認してください。本資料で成績向上は保証されません。